

京都大学ポスターセッションに参加しました



2023年3月18日(土)に京都大学で開催された、「京都大学ポスターセッション」に、本校2年生二人が参加してきました。

勉強や部活動で忙しい中、放課後等の時間を使って実験を繰り返してきた二人。初めての大学でのポスター発表ということもあり、ポスター作製や事前の発表練習にも、とにかく念入りに、一生懸命取り組みました。

当日は30校ほどの高校から生徒が集まり、各々の研究成果を発表しました。文理問わず多岐にわたったテーマが集まり、興味を引くものがたくさんありました。

ポスター発表の方法にも工夫がされており、タブレットを使って細かいデータや動画を見せたり、指し棒を使って目線を誘導したり、実験に用いた生物や器具を持ってきている生徒もいました。中には熱が入りすぎて息切れしてしまう生徒も…。



本校のポスターもたくさんの方に見ていただき、生徒も自信を持って、立派に発表することができました。しっかり準備をしたおかげで、質疑にも戸惑うことなく答えることができました。また他の学校の研究についても触れることができ、貴重な体験となったと思います。次ページに生徒の振り返りを掲載します。

3月19日(日)には京都府立植物園と京都水族館にてフィールドワークを行いました。生徒が作成したレポートを掲載しますので、ご覧ください。

※掲載されている写真は本人たちの許可を得て掲載しています。

【生徒の振り返り】

当日は多くの人に私達の発表を聞いていただくことができ、質問にも落ち着いて答えられたので良かったです。他校の発表を聞くこともできたのですが、研究内容のレベルが高く、圧倒されました。どれも自分にはない観点に着目しており、聞いていておもしろかったです。全国から集まった高校生達と活発に意見交換をすることができたことも良い経験になったと思います。また、研究内容だけでなく、発表方法にも学べる点が多くありました。これから行われる英語でのポスター発表時に活かしていきたいです。

私たちの実験は決して優れたものではありませんでしたが、このポスターセッションに挑戦した結果、貴重な体験をすることができました。準備期間は辛いことのほうが多くありましたが、振り返ってみると良い経験になったと思います。参加して良かったです。

私たちの実験では仮説をなかなか立証させる事ができず、11月頃まで1つも成果が出ていませんでした。実験しては失敗し、2人で話し合い、また実験し、失敗し、話し合い、を繰り返すうちにヴェリタスが嫌になることもありました。失敗の数はかなり多かったです。だからこそ期待通りの結果が出たときはとても嬉しかったです。

ポスターセッション当日は自分たちの発表はもちろん、他校のポスターも鑑賞しました。テーマ設定も実験方法も考え方の道筋もどれもが感心させられるものばかりで、圧倒的なレベルの高さを感じました。生徒同士での質問や意見交換も活発に行われていて、私たちもたくさんのアイデアをいただきました。人が違えば見方も違うということをも改めて実感する良いきっかけになったと思います。